

2017年9月から私はイギリス ホーシャムの郊外にある Christ's Hospital という学校に留学しています。今回のこの留学だよりでは、主に学校での生活について紹介していきたいと思います。

Christ's Hospital は男女共学のボーディングスクールで、学校には生徒が7学年 870 人在籍しており、寮は全部で 18 個に分かれています。下の 6 つの学年からなる男子寮 8 つ女子寮 8 つ最高学年のみの男女混合寮 2 つで、1 つの寮にはおおよそ 50 人在籍しています。



寮の外見はこんな感じです

学校で使えるネットワークは規制され、各寮の隣には、担当の先生が住んでいるため、基本的に寮での生活は管理されていますが、比較的に学年が上がるにつれて自由になります。

基本的な一日（月曜日～金曜日）の流れは以下の通りです。

8:10	点呼、礼拝	起床の時間は決まっておらず、点呼前に支度朝食を済ませます
	授業	
13:25	昼食、マーチング	食堂に寮ごとに行進します
	活動（授業）	午後は基本的に授業がなく、スポーツ、ボランティア活動、音楽、補習など個々の活動をします
19:00	晩食、点呼	
	宿題	宿題をする時間が決まっており、終わらせてから個々の自由の時間となります
	就眠	

授業は、各学年学年末にある統一テストに向けて勉強しています。

（GCSE や A-level, IB など）

私の学年では、授業時間は、75～80分 で一日に3～4コマあります。

一クラスにはおおよそ15人しかいないため、積極的な参加が求められています。

マーチングの様子です



土曜日にも同様に授業と活動がありますが、夜には娯楽的なイベントが準備されています。
Disco や Theme Night など



写真は MOVIE NIGHT の時のものです

上の学年はこの後、各寮でお酒が出され、かなり夜遅くまで起きて閑談に時間を費やします。(イギリスでは16歳以上なら、飲酒が許されています)

また、学校から出られるのは、原則的に日曜日の午後だけで近くのホーシャムまで出かけることが可能です。学校内に鉄道の駅があり、それに乗って近くの町に行けます。

最後に学校の写真を載せて終わります



